

ユースが行く！！



春号

こどもエコクラブ全国フェスティバル2018 in日本科学未来館 ～ユースとして初参加しました！ byかわちゃん～

2018年3月25日(日)、1年に1回の最も大きなイベント

「こどもエコクラブ全国フェスティバル2018」が

東京・お台場の日本科学未来館にて開催されました。

日本全国のこどもエコクラブのメンバーやサポーターのみなさんだけでなく、

早稲田大学の環境NPO「環境ロドリゲス」のメンバーや目白大学、

城西大学のボランティアのみなさんなど、たくさんの方が参加していたんですよ！

その人数はなんと450人を超えていました。

僕はユースとして全国フェスティバルに参加したのは今回が初めてだったけど、

いろんな子どもたちが声をかけてくれて楽しかったです！



交流タイム

「バキューンゲーム」「数かぞえ」「名刺交換」

早稲田大学の環境NPO「環境ロドリゲス」のお兄さん・お姉さんたちといっしょに、

全国の子どもたちと仲良くなるためのゲームや名刺交換をしました！

ユースのみなさんも参加していたんだけど、全国フェスティバルに参加してくれたみなさんは気づいたかな？

難しいゲームだなあと感じた子もいたかもしれませんが、みんながんばってくれてとても楽しかったです！

ゲームが終わった後の名刺交換では、緊張していた子どもたちもすっかり笑顔でしたね！

All Japan Youth Eco-clubは こんなことをしたよ！

今回の全国フェスティバルでAll Japan Youth Eco-clubは、主に司会のお仕事をさせていただきました。

東京のゆっきー&ゆにさん、愛知のめぐさんを中心に、会場を盛り上げました！司会の途中で、今までどんな活動してきたのか、今ユースとしてどんなことをしているのか発表するところもあったのですが、みんなは聞いてくれたかな？ユースの活動に興味のある子どもたちが増えてくれると嬉しいです。



サポーター交流会にも参加しました！

全国の子どもたちがエコ活セッションをがんばっている間に、全国各地のサポーターの方々や自治体の方がサポーター交流会に参加してくださいました。今年のサポーター交流会のテーマは「こどもエコクラブのサポーターをしていて、子どもたちや自分自身にとってよかったこと」でした。僕たちユースはファシリテーターとして参加したのですが、全国のサポーターの皆さんはとっても熱い思いを持っていらっやっや、「30分じゃ足りない！」って思いました(笑)。



僕のいたテーブルで出た話では、全国のクラブのにおいてなかなか活動の維持をするのが厳しくなっているところもあるようです。人がなかなか集まってこないことが主な要因のようですが、人に集まってもらうためには、自分たちがしているエコ活動が、自分にとって・周りの人たちにとって・地球にとって、どのような「いいこと」をもたらすのかということをしっかり意識して、アピールすることが大切だとまとめられました。「いいこと」をしっかり認識する、ということは活動を継続する上で非常に重要なことなのだあと改めて実感できた交流会になったと感じています。



(編集後記)

はじめにも書いたんですが、僕は今回がユースとしての活動、初参加だったんです。

参加する前はうまくコミュニケーションが取れるか不安でした。

でも、温かく迎えてくれたユースの皆さんや、元気いっぱいの全国の子どもたちのおかげで、全国フェスティバルが終わる頃には楽しんでいる自分がありました。

ユース同士の交流もたくさんすることができて、これから様々な活動がんばっていこうと思いました。ありがとうございました！(かわちゃん)